

# にしみや幸一 ホツとレポート・府中

環境

参加

Think



No.29 2016年4月25日発行

## 府中市の一般会計予算 初の1,000億円超えに

平成28年2月22日～3月17日にかけて、平成28年第1回府中市議会定例会(3月議会)が開催され、平成27年度一般会計補正予算案や平成28年度一般会計予算案等、計38件の市長提出議案が可決されました。

一般会計の予算額は、1,010億円。前年度当初予算額928.5億円から、8.8%の大幅増です。にしみや幸一が所属する会派「市民フォーラム」も、予算案に賛成しました。

### 平成28年度予算の特徴は…

歳出では、民生費が約496億円と全体の49.1%に達しています。次が教育費の約166億円(16.4%)で、両者の合計は歳出額の約3分の2を占めます。

とくに教育費は、新たな給食センターの建設・小中学校の特別教室への空調設備設置などの事業化により、前年度比で50億円以上の伸びです。

それに合わせて、市債の発行額が、前年度予算から40億円増の約53億円となりました。

### 高額予算の支えは 基金残高額にあり

府中市は、家計でいえば貯金にあたる「基金」の残高が、他自治体より多くなっています。過去10年ほどは、およそ500億円前後で推移しており、平成28年度で560億円超になる見込みです。

約26万人という府中市の人口規模で、1,000億円を超えた予算計上が可能となっているのも、安定した運用状況にある基金の存在が大きく関係しているといえます。

しかし、国からの交付金に代表される「依存財源」の割合が高まる半面、中心的な「自主財源」である市税収入は、480～500億円前後で頭打ちの傾向です。

市の試算によると、今後40年間にわたり、平均61億円/年の公共施設管理経費が必要とされています。財政運営の安定度を増すうえで、着実な基金積立と税収増につながる施策展開の必要性が改めて明らかになった、平成28年度予算といえます。

### ■一般会計予算 財源依存率推移

	自主財源	依存財源
平成22年度	68.1%	31.9%
平成25年度	64.2%	35.8%
平成28年度	58.2%	41.8%

### 平成28年度予算は 新規事業に特色

高野律雄市長は、「地域まちづくりの拠点となる文化センターの機能強化」を二期目の公約に掲げています。

公約を踏まえた対策の一つとして、高齢者などが抱える困りごとを地域全体で解決するときの調整役となる「地域福祉コーディネーター」が、平成28年度にまず2か所に置かれます。

にしみや幸一は、平成27年第1回定例会の一般質問で、「市内に11館ある文化センターの職員体制や機能に関して、高齢者福祉を支援できるものへと見直すべき」と提言しました。「地域福祉コーディネーター」の配置は、そこにつながる試みであり、評価に値します。

また、「障害者差別解消法」施行を受けて、特別支援教室の全小中学校設置に向けた準備をはじめ、特別支援教育充実をめざした多くの取り組みがスタートします。

さらに、公共施設の管理コスト縮減・老朽化対策を進めるための「公共施設等総合管理計画」策定への着手や、一般廃棄物処理・地球温暖化対策・緑化といった環境関連計画の改訂も、予算化されました。

ホツとレポート・府中

発行所：市民フォーラム

〒183-8703 府中市宮西町2-24

にしみや幸一  
副議長の眼

## 3月議会 審議のポイント報告

3月議会では、平成28年予算案以外にも、府中駅南口再開発のゆくえ、新学校給食センター整備の工事契約議案が、大きなテーマとなりました。新設条例の議案や議会改革を求める陳情といった重要案件も、審議されました。

## 予算特別委員会から

副議長は、原則質疑を行えません。

そこで、同じ「市民フォーラム」の須山たかし議員に公園整備問題の情報を提供し、にしみやとの協議のうえで、予算特別委員会の質疑に取り上げていただきました。

## にしみやの指摘実る 公園に大規模調査

公園は、豊かな地域コミュニティづくりにとって大切な施設です。管理コストの抑制策を採りつつも、個々の地域特性に配慮した公園整備の推進こそが欠かせません。

にしみや幸一は、これからの整備へ向けた全市民的な公園利用実態調査の必要性を、一般質問などで再三指摘してきました。

この認識は、公園の担当部署とも共有され、平成28年度からの「公園長寿命化」事業実施にあたり、大規模な公園利用実態調査が行われることになりました。

「公園長寿命化」の対象は、開設後25年を経過した125の市立公園です。市は、各公園の利用実態調査や老朽化の実態を公園ごとに整理した「公園カルテ」の結果をもとに、「公園長寿命化計画」を3年かけて策定した後、10年間で、対象公園の改修・遊具の更新あるいは種類変更を順次行っていきます。

その際、地域ニーズに合致した公園整備とするよう、「朝日町公園」改修事例も踏まえ、市民協働を進めていくとのこと。国から最大で2分の1の補助金を得て、計画策定及び改修の財源に充てていく、との答弁もありました。

## 農業公園の整備 いよいよ事業化

農業体験や農家の方とのコミュニケーションを通じて、市民が農業とふれあう場として、各地に「農業公園」が増えつつあります。

にしみや幸一も、平成26年第4回定例会での一般質問などを通じ、早期の農業公園の市内実現を要望してきましたが、平成28年度に、ようやく関

連予算が計上となりました。

事業名は、「農業公園整備計画検討事業」（予算総額732.3万円）です。

農業公園の整備予定地は、西府町4丁目・南町6丁目・小柳町6丁目の3か所で、いずれも現在は市民農園に活用されている土地です。今回の検討事業では、それらの状況調査と市民参加によるワークショップが実施されます。

ただし、農業公園供用開始時期は最速で平成31年度とされていますが、3か所が同時に供用になるかどうかは未定です。

## 府中駅南口再開発のいま

## 市民活動センターの設置条例が成立

府中駅南口再開発第1地区に建設される再開発ビルの5・6階部分は、府中市が再開発組合から買い取り使用する「公共公益床」となっています。

第1回定例会では、「公共公益床」に府中市市民活動センターを設置する目的で、「府中市市民活動センター条例」が議会に提出され、全会一致で可決・成立しました。

NPOや市民団体の活動・交流の場となる市民活動センターには、活動支援の事務機能やオープンスペース、ホール等が設けられます。市民活動センター条例では、施設の管理運営に指定管理者制度を導入するとされたほか、開館時間や休館日に関する規定が盛り込まれました。

なお、センターの各部屋・ホールの利用料金は、平成28年12月に、公募により選定される指定管理者が正式に決定した後、金額確定となります。

また、再開発ビルの地下3階に「府中の森芸術劇場分館」として音楽練習室4室を、同じく1階及び地下1階に計480台分の自転車駐車場（駐輪場）を、それぞれ設置する条例が、ともに全会一致で可決されました。これら3施設の市による購入価格は、合計約66億円です。

## 公共公益床一体工事を議会了承

かねてから再開発組合は、平成 29 年 7 月中の再開発ビル・グラウンドオープンに間に合わせるべく、ビル建設を担当する共同事業体（JV）に、公共公益床の本体工事と内装工事を随意契約で一体発注する意向を示して来ました。

しかし、それだと内装工事の競争入札が実施されず市内業者の受注機会創出にもなりにくいため、議会内で異論が出されていました。

3 月議会の「再開発特別委員会」では、府中市の意向がしっかり伝わるよう、再開発組合、工事の施行者及び工事監理者（工事が設計通りに実施されているかをチェックする者）に市も加わった「公共公益施設整備会議」を週 1 回開催していく、との報告が市からなされました。また、再開発組合が市内業者への工事発注に積極対応していく方向である、との趣旨の答弁もありました。

以上を踏まえ、再開発特別委員会は、一体発注を前提とする市の方針を了承しました。

## 再開発組合 地下駐車場床の売却も

再開発ビルの工事費用は、資材や人件費の高騰により、工事費用が上昇しています。

そのため再開発組合は、資金調達目的で、ビル地下 1 階を駐車場として売却したい考えを持っていると、再開発特別委員会で報告がありました。

府中市にも、昨年 12 月に組合から、買い取り検討を求める申し入れがなされました。市は、第三セクターの「株式会社府中市駐車場管理公社」が管理を行うケースを考慮のうえ、今年の 6~7 月をメドに購入の可否を決めたいとのことでした。

## 常任委員会の審議から

### 新給食センター いよいよ整備工事へ

にしみや幸一の所属する文教委員会において、市内朝日町 3 丁目に計画されている新たな市立学校給食センター（平成 29 年 2 学期に供用開始）の建設に関わる 5 議案が可決されました。

内容は、建物本体工事のほか、電気設備・厨房設備工事等についての、いずれも契約議案です。うち 3 件は、昨年 12 月及び本年 2 月の入札が、一度不調などに終わっていました。

契約金額は、本体工事の税込額 31 億 3,200 万円をはじめ、5 件合計で 82 億円弱です。ちなみに、平成 29 年度の着工分を加えれば、給食センター工事の想定総額は約 94 億円です。

## 空き家対策に 条例新設

放置されたままの古い空き家は、雑草や害虫・害獣による近隣苦情や防犯上の懸念の要因となります。地震による倒壊の恐れもあって、各地で問題化しています。

府中市でも、平成 25 年の調査によれば、15,000 軒以上の空き家のうち 80 軒ほどが、崩壊の危険や庭木の繁茂等の結果、管理不適切な状態です。

そこで「建設環境委員会」は、全会一致で「府中市空家等対策協議会条例」を可決しました。

条例の施行に伴い、市は、「空家等対策計画」の策定と実施に関して協議する「府中市空家対策協議会」を設置します。メンバーは学識者や関係行政職員を含む 14 名で、対策計画の検討に向け、平成 28 年 6 月に第 1 回が開催される予定です。

## 議会基本条例陳情 継続審査に

「開かれた議会づくり」をめざし、議会のあるべき基本理念、議会審議のルール、議会から住民への情報発信の工夫などを定める「議会基本条例」の制定が、全国的に進んでいます。多摩地域でも、すでに 7 市で制定済みです。

3 月議会には、こうした「議会基本条例」の検討組織設置を府中市議会に求める「議会基本条例についての陳情」が、市民の方から提出されました。

他の自治体議会では、議員間に議会改革への温度差があるケースをしばしばお聞きしますが、府中市議会の場合、陳情に対し「不採択」を求める会派はなく、「市民フォーラム」も主張した「継続審査」と議決されました。

緊急事態時での迅速な議会審議が可能になる議会通年化、予算及び決算の両特別委員会における議事録作成などは、府中市議会に対しても検討の必要性が指摘される課題です。にしみや幸一は、陳情「継続審査」を契機に、議会改革のさらなる実現をめざし、力を尽くしてまいります。



## にしみや幸一の 府中市東部地域レポート

### 特集 東部地域の都市整備

#### 朝日町通りなどが 電線地中化に

平成 28 年度一般会計予算には、電線類地中化事業が計上されました。地中化の対象は、朝日町通り、多磨駅東口ロータリーから朝日町通りに接続するまでの多磨駅東通り、榊原記念病院東側の市道 1-306 号線等、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の会場周辺 4 路線です。

総事業費は約 8.89 億円、28 年度の予算額は約 4 億円です。全額国及び都の補助金が充当され、平成 30 年度までの 3 か年で整備されます。

#### まちづくり 東部地域の課題は？

平成 22 年改訂の「府中市都市計画マスタープラン（以下、都市マス）」は、市内を 8 地域に分け、それぞれの整備方針をまとめた「地域別まちづくり方針」を盛り込んでいます。

平成 28 年 2 月の「建設環境委員協議会」では、これまでの都市マスに基づくまちづくりの実績と、今後の都市マス改訂に向けた課題を取りまとめた「評価報告書」（案）の概要が報告されました。

このうち、多磨駅周辺や武蔵野台駅周辺を含む「第一地域」については、3・4・16 号（あんず通りの東八道路への延長路線）、3・4・11 号線（あんず通りと人見街道の交差点から多磨駅西口への路線）、3・4・12 号線（人見街道の調布市との市境付近から西に向かい、浅間山通りに接続する道路）といった都市計画道路の事業推進や多磨駅の改良が、主要な取り組み課題との位置づけです。

「第一地域」南側の「第二地域」では、地域資源としての農地活用などが取り上げられています。

### 調布飛行場墜落事故 その検証状況

にしみや幸一が委員となっている「基地等跡地対策特別委員会」は平成 28 年 3 月 2 日に行われ、前年 7 月 26 日に発生した調布飛行場家用機墜落事故の検証作業の報告がありました。

それによると、操縦者の技能維持を目的とした「慣熟飛行」のなかに、仕事での移動であった例が含まれていた点は把握済みです。

しかし事故機が、東京都と飛行場周辺 3 市（府中・調布・三鷹）との協定で認められていない遊覧飛行に該当するか否かは、未確認です。

事故の原因自体は、国の「運輸安全委員会」で現在も調査中とのことでした。

#### 多磨駅バス停 ついに屋根設置

にしみや幸一は、平成 26 年第 2 回定例会一般質問をはじめとして、多磨駅東口ロータリーのバス停での屋根及びベンチの設置を繰り返し求めてきました。

市政会や公明党といった他党派の議員の方とも連携して要望したところ、さる 3 月、京王バスの協力を得て、同社のバス停に屋根が設置されました。

今後は、同バス停におけるベンチの設置を、引き続き要望していきます。



#### ご報告

公職選挙法違反（地元自治会への現金寄付行為）により、立川簡易裁判所で罰金刑及び公民権停止 3 年の有罪判決が下されていた備邦彦議員（党派：友愛会）は、3 月 28 日に最高裁判所への控訴を取り下げ、失職されました。

### にしみや幸一

（府中市議会議員 市議会党派：市民フォーラム／  
党派：民進党）

事務所所在地 〒183-0003 東京都府中市朝日町 1-4-1  
電話・FAX 042-361-9579（不在の際のお問い合わせは、できれば FAX で）  
E-mail town\_pride@jcom.home.ne.jp  
ホームページ <http://www.nishimiya-koichi.net/>

